

国土交通大臣 殿

新空港線整備に関する要望書

大田区

平素より大田区行政に対して格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

交通政策審議会において「国際競争力の強化に資する路線」として位置づけられた新空港線は、JR・東急蒲田駅と京急蒲田駅を結ぶことで、東急多摩川線、東急東横線、東京メトロ副都心線、西武池袋線、東武東上線等との相互直通運転が可能となり、渋谷、新宿、池袋といった副都心や埼玉県の和光、所沢、川越などの各市を含む首都圏南西部と、空の玄関口である羽田空港とを結ぶ国にとって重要な路線となります。

これにより、既存の鉄道ネットワークの強化、大規模自然災害時の代替路線、首都圏各都市から羽田空港へのアクセス強化、等の効果が期待されています。

現在、都市鉄道等利便増進法に基づく整備に向けて、東京都並びに関係機関と最終的な協議を進めており、令和元年度内の整備主体設立に向けて取り組んでいるため、国土交通省に対し、大田区として下記の事項を要望いたします。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 新空港線の早期整備に対する助言及び支援
- 2 国土交通省予算における新空港線整備にかかる予算の確保

令和2年2月27日

大田区長 松原忠義

